

し ょ う わ



今月の表紙 2026.1.15

無病息災を願って

1月15日、小中津川地区の歳の神を撮影させていただきました。この時期には珍しく冷たい雨が降る中の開催となりましたが、そんな中でも焚かれた火は、大きく燃え上がり、参加された地区の方々を明るく照らしていました。皆さん、餅やするめなどを焼きながら、今年の無病息災を願っていました。

昨年は、大雪に始まり、猛暑や熊等有害鳥獣の被害など、様々な事がありました。今年は災いのない穏やかな一年になりますように。歳の神は各地区で行われ、祈りに満ちた一夜となりました。



昭和村の伝統 次世代へ繋いで



1月11日、両原郷土芸能伝承館において、伝統芸能「両原早乙女踊り」が行われ、多くの地区の方が集まる中、踊りが披露されました。今年は、本名智さん、五十嵐大輝さん(ばるき)さんが踊り手となり、大いに盛り上がりました。五十嵐さんは今回初めて踊り手として参加し、慣れない動き、衣装に戸

惑いながらも、踊り手経験者の父・道夫さんに本番直前まで指導を受け、初々しさが残りながらも、華やかな踊りを披露していました。

地区のベテランの早乙女踊りの担い手の方から、若い世代へ。親から子へ。それぞれの視点で、様々な思いが交わり、良い形で伝統が受け継がれていくと感じました。

五十嵐さんは「緊張して大変でした。これまで観客としてこの踊りを見てきたが、踊り手として参加するのとでは全然違う」と話してくださいました。

早乙女踊りも後継者の問題もあると聞きますが、少しづつ形を変えながらも伝統の灯は守られています。

両原早乙女踊り



↑囲炉裏で団子を焼き、五穀豊穣、無病息災を願い、皆で食べます。

↑踊りが始まると道化も登場し会場を盛り盛り上げます。

↑準備中、緊張した面持ちの五十嵐大輝さん。



1月13日、昭和小学校でだんごさしが行われました。児童たちは、自ら作った色とりどりのだんごを思い思いに「みずのき(ミズキの木)」にさして伝統の行事を体験し、無病息災を願いました。

小学校でだんごさし



12月18日、橋本民夫さん（野尻）より、保育所に絵本の寄贈を頂きました。大好きな絵本に児童たちは大喜びでした。ありがとうございました。

12月18日、橋本民夫さん（野尻）より、保育所に絵本の寄贈を頂きました。大好きな絵本に児童たちは大喜びでした。ありがとうございました。



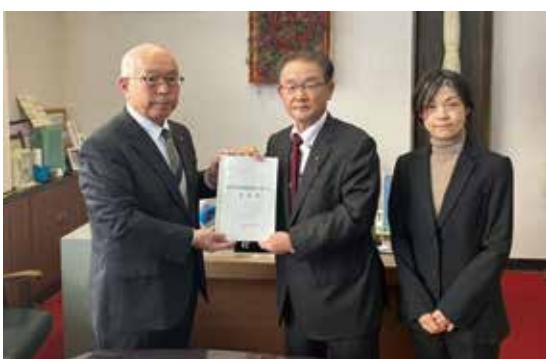
12月23日、石井弘敬会平昭和駐在が来庁し、村長へ感謝状が授与されました。

これは、昭和村役場の日頃からの警察業務への理解と、駐在所の警察活動への協力に対し、贈られたものです。



1月5日、しらかば荘において、新春懇談会が開催されました。

これは、昭和村役場の日頃からの警察業務への理解と、駐在所の警察活動への協力に対し、贈られたものです。



1月9日、昭和村農業委員会から村長、議会議長へ、農政における意見書が提出されました。

本村にとっての農業は単に産業のひとつに留まらず、村民の住環境にも大きく影響を与えるものであることを踏まえ、各



1月10日、福島県警察本部において「110番の日」に合わせた広報活動が行われ、県内の自治体や報道機関のキャラクターが集合し、「110番広報活動推進員」の委嘱状が交付されました。

昭和村のキャラクター「からむん」も当日の広報活動に参加し、委嘱状を受け取りました。

絵本の寄贈をいたしました

会津坂下警察署から感謝状授与

新春懇談会

農業委員会が村長、議会議長へ意見書提出

からむんに委嘱状

「ゆきだるマン」活動を開始しました



1月11日から、地域の見守り活動の一環として、村民・社会福祉協議会・昭和福祉会・保健福祉課の有志で構成するボランティアグループ「ゆきだるマン」による活動を今年も開始しました。この活動では、主に人暮らしへ高齢者世帯を対象に声かけ訪問をしながら玄関先の道付け等を行っています。

ゆきだるマンのマークの入ったベストと帽子を着用し、冬期間の毎週日曜日に活動していきます。

金賞受賞の賞状を寄贈いただきました



昨年の全米日本酒飲評会において、「ROMA N 50 EDITION」(大芦口万)が2年連続で金賞を受賞し、製造元の花泉酒造株式会社より、昭和村へ金賞受賞の賞状が寄贈されました。

百歳賀寿贈呈式



皆川トメ子さんが1月4日で、満百歳の誕生日を迎え、1月15日に百歳高齢者賀寿贈呈式が昭和ホームで行われました。贈呈式では、福島県・昭和村・村老人クラブ連合会・村社会福祉協議会・昭和ホームから賀寿や記念品、花束等が贈られました。



皆川さんは、「ありがとうございます」と微笑みながら喜んでおられました。左の写真が、そのお着物です。



1月17日、福島県主催のワークショップ「雪と歩く冬の空、冬の森」が岩田とも子さんを講師に迎え、道の駅にて開催されました。雪の上を実際に歩いたり雪の積もった断面を観察し、その後は白い絵の具やオガラを使って雪をテーマに皆でアート作品を制作しました。制作した作品はからむし工芸博物館のロビーに展示しておりますので、ぜひご覧ください。

道の駅しょうわでワークショップ開催



昭和村電子図書館

Showa Village Digital Library



利用方法は
←こちらから

読書の冬がやってきた！1月新着図書&特集のご案内

このたび、令和8年1月より、新たに25冊の図書貸出を開始しました。

いつでも、どこでも、好きな時間に好きな本をご利用いただけます。冬の間もぜひ読書をお楽しみください。

【今月の新刊商品】



作品:ソラタとヒナタ
著者:かんのゆうこ
出版:講談社



作品:キネマ旬報
2026年1月号
著者:キネマ旬報社
出版:キネマ旬報社



作品:軍師秀長(上・下)
著者:近衛龍春
出版:毎日新聞出版



↑その他、導入した図書はこちらをご覧ください。



↑読みたい書籍のリクエストを受付していますので、お気軽に申請ください。

※書籍リクエストについて、一部導入できない書籍がございますのでご了承ください。

【お知らせ】

電子図書館利用方法の説明やご利用中の方も、不明な点などございましたら、昭和村公民館（☎ 0241-57-2114）までお気軽にお問い合わせください。

公民館日誌

○生涯学習講座「しめ飾り作り教室」 12月19日

公民館で生涯学習講座「しめ飾り作り教室」を開催しました。講師に本名福二さん（下中津川）をお迎えして、玄関用のしめ飾り作りを教えていただきました。

縄撚りした藁を3本のスゲの束の中にそれぞれ包み込み、撚りが戻らないようにきっちりねじりながら撚り合わせ形良く丸く整えました。スゲのたれ、松竹梅などの自然素材や紅白の紙垂、金の扇の装飾も加え、昭和村の自然素材の風合いを生かした立派なしめ飾りが完成しました。

参加者同士で協力して行う工程が多く、地域の伝統の技を通じて幅広い世代での交流の場となりました。



所得申告相談のご案内

次頁の日程で、所得申告相談を実施します。申告に必要なものを持参して、最寄りの会場へお越し下さい。令和8年度における村県民税や国民健康保険税、所得課税証明等の基礎となりますので、該当の方は必ず申告をお願いします。

総務課 住民係☎ 57-2113



申告が必要な方

- ①令和8年1月1日現在、村に住所があり
令和7年1月1日から令和7年12月31
日までに収入があった方
- ②農業、営業、不動産、その他の事業所得
があった方
(道の駅等への農産物や編み組細工などの
委託販売・農産物直売所、農協の産直事
業の収入も事業所得です。)
- ③譲渡所得(土地等の売却)、一時所得(保
険の満期返戻金等)があった方
- ④給与、年金収入のほかに上記②③の所得
があった方
- ⑤給与所得者で年末調整をしていない方
- ⑥給与、年金等の源泉所得(所得税)の還付
を受ける方
- ⑦国民健康保険に加入している方
(収入がない方や収入額が少ない方は申告
をすることで保険税が安くなります。)
- ⑧国民年金保険料を免除申請している方(収
入がない方も申告が必要です。)

申告の必要がない方

- ①収入が年金のみで、次の条件を満たす方
(年齢は令和7年12月31日現在)
 - ・65歳未満の方で年金収入が98万円
以下の方
 - ・65歳以上の方で年金収入が148万円
以下の方
- ②年末調整をした給与以外に収入のない方
- ③青色申告の方
- ④国税電子申告(e-Tax)の方

**申告が必要な方は次の書類などをご準備く
ださい!**

申告に必要なもの

- ①預金通帳に使用している印鑑(新規で所
得税を口座振替により納付を希望する方)
- ②預金通帳(農協・銀行・郵便局)
- ③給与、年金所得の源泉徴収票
- ④所得申告相談資料(該当者には役場より
配布済み)
- ⑤事業(農業・営業・不動産等)所得の収
支内訳書(収支のわかる書類)
- ⑥土地や家屋などの売買を証明する書類
- ⑦保険の満期返戻金、一時金の通知書
- ⑧医療費控除の明細書(1月7日発行コバシ
リNo.155にて配布済み)
- ⑨各種控除を証明できるもの
 - ・生命保険料、個人年金支払証明書
 - ・地震保険、火災保険支払証明書
 - ・国民年金保険料控除証明書
 - ・医療費の領収書
 - ・寄附金控除証明書
 - ・障害者手帳
(本人または扶養親族に障害がある方)

※事前の集計・整理をお願いします

申告前に、収入や経費等の計算や領収
書などの書類を整理しておきますと、申
告時の受付時間・待ち時間の短縮につな
がりますのでご協力をお願いします。

国や村からの給付金等の取り扱いについて

【以下の給付金は申告する必要はありません】

- ・物価高騰対応重点支援給付金（低所得世帯支援枠 1世帯3万6千円）
- ・物価高騰対応重点支援給付金（定額減税不足額給付金）
- ・物価高騰対応重点支援給付金（子ども加算分 子ども1人あたり2万円）
- ・昭和村子ども・子育て世帯支援給付金（子ども1人あたり2万円）

所得申告相談日程表

月日	対象地区		会場	時間		
2月12日(木)	小野川		小野川生活改善センター	9:30~12:00		
	奈良布		奈良布自治会館	13:00~13:50		
	大岐		大岐管理センター	14:10~14:40		
2月13日(金)	両原		郷土芸能伝承館	9:30~14:00		
2月16日(月)	喰丸		喰丸区長事務所	9:30~12:00		
	佐倉		佐倉区長事務所	13:30~14:30		
2月17日(火)	小中津川		小中津川区長事務所	9:30~14:00		
2月18日(水)	大芦	中見沢・山崎	大芦保健福祉館	9:30~15:00		
2月19日(木)		中組・赤田・山神平				
2月20日(金)	松山		松山公民館	9:30~12:00		
2月24日(火)	野尻		野尻コミュニティセンター	9:30~14:00		
2月25日(水)	中向		中向集会所	9:30~14:00		
2月26日(木)	下中津川	上坪	昭和村生活改善センター	9:30~12:00		
2月27日(金)		中坪・新田		9:30~14:30		
3月2日(月)		阿久戸・下坪				
3月3日(火)	上記で都合の悪い方		昭和村生活改善センター	9:30~15:00		
3月4日(水)						
3月5日(木)						
3月6日(金)						
3月9日(月)	お休みします					
3月10日(火)						
3月11日(水)	上記で都合の悪い方		昭和村生活改善センター	9:30~15:00		
3月12日(木)						
3月13日(金)						
3月16日(月)						

会津若松税務署「確定申告書作成会場」のお知らせ

【開催日時】

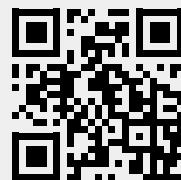
- 開設場所：アピオスペース1階大会議室（会津若松市インター西90番地）
- 開設期間：令和8年2月16日（月）～3月16日（月）《土、日、祝日を除く》
- 開設時間：午前9時15分～午後4時

【LINEによるオンライン事前予約をお願いします】

申告書作成会場での相談を希望される方は、LINEによるオンライン事前予約をお願いします。当日の相談受付は、相談枠に限りがありますので、オンライン事前予約を是非ご利用ください。

なお、LINEによるオンライン事前予約は、LINEアプリで国税庁LINE公式アカウントのお友だち追加が必要です。

「国税庁公式LINE」の
友だち登録はこちらから↓



【マイナンバーカードとスマホをお持ちください】

申告書作成会場では、スマホとマイナンバーカードを使用し、ご自身で申告書を作成、e-Taxにより送信（提出）していただきますので、スマホとマイナンバーカードをお持ちの方は必ずご持参ください。

マイナンバーカードに設定した2種類のパスワードのほか、マイナンバーカードの電子証明書が無効化されていないかを来場前に必ずご確認いただきますようお願いします

※マイナンバーカードに設定したパスワードが分からぬ場合及び電子証明書の有効期限が過ぎた場合、e-Tax等がご利用できません。

パスワードが不明な場合又はロックされた場合、市町村の窓口又はコンビニ等で初期化が可能です。

【マイナポータルの連携でよりスムーズに】

所得税の確定申告書の作成に当たっては、マイナポータル連携をご利用ください。医療費やふるさと納税などの情報を申告書に自動入力することができ、申告書をスムーズに作成できます。

【税務署での対応】

上記開設期間中は、税務署に確定申告書作成会場は設置しておりません。

【確定申告電話相談センター】

確定申告書作成に関する一般的なご相談は、「確定申告電話相談センター」でお答えします。

- 電話番号（国税相談専用ダイヤル）

☎ 0570-00-5901

（音声案内に従って「0番」を選択してください。）

- 受付期間 令和8年1月16日（金）～3月16日（月）

- 受付時間 午前8時30分～午後5時《土、日、祝日を除く》

スマホ（又はパソコン）とマイナンバーカードを利用して、自宅からe-Taxで24時間申告することができますので、是非ご利用ください。

【お問い合わせ】会津若松税務署 ☎ 0242-27-4311

4月開講の職業訓練及び見学会のご案内

■訓練生募集

①募集コース・定員

住宅リフォーム技術科【建築 CAD リノベーション技術コース】 15名

②訓練期間 2026年4月1日(水)から2026年9月30日(水)まで(6ヶ月間)

③対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方

④受講料 無料

⑤募集期間 2025年1月19日(月)～2026年3月11日(水)まで

⑥選考日 2026年3月13日(金)

●訓練のお申込み

最寄りのハローワーク窓口でお申込みください。

窓口で相談のうえ、「受講申込書」(写真(縦40mm×横30mm)1枚貼付)をご希望のコースの募集期間内にハローワークへ提出してください。

訓練のお申込みの前に施設見学会に参加されることをお勧めしています。

■施設見学会(職業訓練って、なに…?)

①開催日時

毎週水曜日 14:00～15:45 (13:30受付開始)

②内容

- ・当センターの「職業訓練」について理解していただくことを目的として、毎週開催しています。
- ・見学後に訓練体験ができます。
- ・見学会申込みは、最寄りのハローワークまたはポリテクセンター会津へご連絡ください。

【訓練生募集及び施設見学会に関するお問い合わせ先】

☎ 0242-26-0520 FAX 0242-26-1585

宮下病院からのお知らせ「高血圧症について」

宮下病院 内科 秦 慧

高血圧症とは上の血圧が140以上、もしくは下の血圧が90以上の場合を指します。日本では3人に1人が高血圧症と言われる時代ですから、まさに国民病です。また、血圧が高いまま放つておくと脳卒中、心筋梗塞、慢性腎臓病など様々な病気にかかりやすくなることが知られています。

血圧を良い状態に保つ第一歩は、ご自宅等での「普段の」血圧を知ることです。これは家庭血圧と呼ばれており、治療が必要かどうかを見極めるのに大変重要な情報源です。また、生活習慣の改善も大事です。例えば、塩辛いものを多く摂り過ぎると血圧が上がりやすくなりますので、調味料の使いすぎなどには注意しましょう。

【お問い合わせ】 県立宮下病院 ☎ 0241-52-2321

【連載】昭和村の歴史と文化

（第37回）

布澤氏の中世（二）

福島県中世史研究会第71回例会（2025年11月末日開催）では、『上越市史別編二 上杉氏文書集二』（2004年）にある天正8年（1580年）から天正9年（1581年）4点の同時代資料を検討した。

結論から言えば、この書面の布澤（ふざわ）氏は、会津黒川の蘆名（あしな）氏の家臣、あるいは旗下（はたした、きか）ではないか？ということになつた。出身地の布沢（現在の只見町）を「名字の地」とするが、居住地は黒川、つまり現在の会津若松市内ではないか？という。また蘆名家政に意見する立場には無いのでは（つまり本来の取次ではないとすれば、渡辺勝巳氏の論文（前号）にみるような南会津の布沢を）思われる。山内氏勝は金

菅家 博昭（大岐）

取次とする論旨は成立しないのではないか。

同日の研究会では、高橋明先生が「政宗の五年戦争の終盤・乾一摺上（すりあげ）合戦（須賀川合戦）」を取り上げた。その際、現在の奥会津の山内氏についても史料をもとに言及された。それに

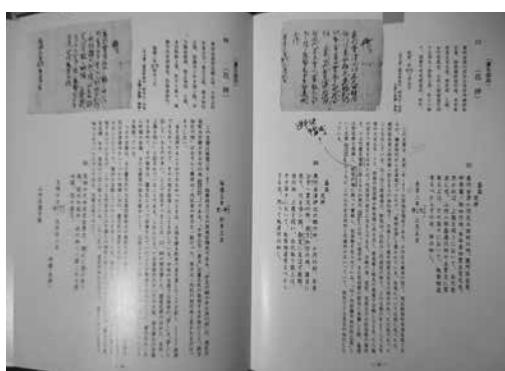
よれば、横田（金山町横田）の山内氏勝は蘆名氏の旗下（幕下とも）であつた。天正16年の閏五月、義広の蘆名家督となつて初めての出陣の時、氏勝に「十一日出馬一付而申届け」るに、氏勝は「打越」ことなく、義広はこれを

詳しい最新解説がなされている。またこの254ページの冊子は奥会津博物館で販売しており購入が可能である。昭和村の中世を知るための唯一の同時代の史料集となつてある。中世（平安・室町・戦国期）の文書類は市町村別でも数点残されている。中世史料はたいへん少ない。中世の戸時代に書かれたものが多いので信憑性が無いと言っている。

また、中丸城（横田字要害山）を居城とする山内氏の宗家氏勝は、山谷（昭和村・三島町・山町・柳津町砂子原・黒沢）と伊北郷を勢力下に置く蘆名氏の旗下であつた。蘆名義広にしたがつた丸山城（沼沢字萱峠）の沼沢実通・重通父子も、山内氏の支族にして、実通は黒川に常駐して義広に仕えた。しかし氏勝が金山谷・伊北郷のすべての地頭を支配統率するものではない。山内氏勝は金

田出身の山内氏の場合は横田を名乗る。出身地の一族とはつながりがあると考えられるが、そのものではないと思われる。

田出身の山内氏の場合は横田を名乗る。出身地の一族となり、黒川に居住している。山内氏も黒川に居住している。山内氏が蘆名氏家臣として数家が蘆名氏家臣としてのよいように思われる、



（1973年）に書面が掲載され山口孝平先生の解説がなされた。この書面は、野尻山内氏の子孫が鶴巣（とうのす、旧南会津町に寄託されている）郷村に移り名主職を勤め所持保管していた、南会津博物館の渡部康人氏がまとめた『中世の奥会津』（南会津町教育委員会、2020年）には、

アレクサンドラ 先生の小・噺#26

Alexandra Short Story

Valentine's Day (バレンタインデー)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village, I hope you are all keeping warm, cozy, and healthy.

This time of year tends to move a little more slowly, and I always find it humbling to watch the seasons do exactly what they're meant to do—quietly reminding us that balance is important and that rest has its place too.

But enough deep thoughts for now! This time, I'd like to talk about Valentine's Day!

In Canada, it's a celebration of love in all its forms. We show appreciation not only to romantic partners, but also to family, friends, neighbours, pharmacists, and even the staff at our favourite coffee shop.

And no, it's not always about chocolates—though they certainly help! Depending on the relationship, expressions of love can range from a simple "Happy Valentine's Day" to cookies, cards, or small thoughtful gifts. When it comes to romantic partners, Valentine's Day can turn into a full day of affection, attention, and—of course—presents.

As a child, I used to bring apples to my teachers as a sign of appreciation. Many students would give chocolates or write cards to their homeroom or favourite teachers.

I, on the other hand, loved writing long, elaborate letters for my parents, and as I got older, I upgraded to small gifts or chocolates. My brother, however, received a very different kind of Valentine's affection.

I would usually mumble "Happy Valentine's Day" and then pull a prank on him. Luckily, he returned the favor—it was our special way of saying "I care." Now that we're a little older (and hopefully wiser), we show our love with gifts and lots of appreciation instead of tricks.

I hope you all have a wonderful February filled with warmth and smiles, and a very Happy Valentine's Day!

(日本語訳)

昭和村の皆さん、皆さんが暖かく、穏やかに、そして健康で過ごされていることを願っています。

この時期はいつもより少しゆっくりと時が流れ、季節の巡りがその役割を担っているのを見ると、いつも謙虚な気持ちになります。バランスが大切で、休息も必要だということを静かに思い出させてくれるのです。

でも、今は難しい話はこれくらいにしておきましょう！今回は、バレンタインデーについてお話ししたいと思います！

カナダでは、バレンタインデーはあらゆる形の愛を祝う日です。私たちは恋人だけでなく、家族、友人、隣人、薬剤師、さらにはお気に入りのコーヒーショップのスタッフにも感謝の気持ちを表します。

チョコレートだけではありません。もちろんチョコレートも役立ちますが！関係性によって、愛情表現はシンプルな「バレンタインデーおめでとう」からクッキー、カード、またはちょっとした心のこもった贈り物まで、さまざまです。

恋人同士にとって、バレンタインデーは愛情と思いやりにあふれた一日となり、もちろん贈り物も欠かせません。

子供の頃、私は感謝の印として先生にリンゴを持って行きました。多くの生徒たちは、担任の先生や好きな先生にチョコレートをあげたり、カードを書いたりしていました。

私はその一方で、両親に長くて手の込んだ手紙を書くのが好きで、成長するにつれて、小さな贈り物やチョコレートを送るようになりました。でも、私の弟がもらったバレンタインの贈り物は、全く違ったものでした。

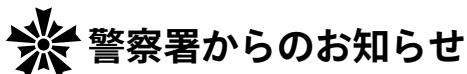
私はいつも「ハッピーバレンタインデー」とボソボソつぶやいて、彼にいたずらをしていました。ラッキーなことに、彼も同じように返してくれました。それは私たちなりの特別な「思いやっているよ」という気持ちの伝え方でした。今では私たちは少し成長し（そしておそらく賢くなり）、いたずらの代わりに贈り物やたくさんの感謝で愛情を示します。

皆さんにとって、温もりと笑顔に満ちた素晴らしい2月となりますように。そして、素敵なバレンタインデーをお過ごしください！



アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。QRコードからご覧ください。





大麻は所持も使用も犯罪です！

昨年、法律が改正され、これまで禁止されていた大麻等の「所持」や「譲渡」等に加え、新たに「施用（使用）」についても禁止されました。違反した場合、「7年以下の懲役（単純所持・施用等の場合）」という重い刑罰が科せられます。

**使用・所持・譲渡・譲受
(単純)**

7年以下の懲役

**輸入・輸出・栽培
(単純)**

1年以上10年以下の懲役

○大麻とは？

大麻は、アサ科の植物です。脳に作用する成分が含まれ、統合失調症やうつ病、記憶の障害を引き起こすなど、メンタルヘルスにも悪影響を与えます。

○形状は？

大麻には乾燥させて碎いたもの、液状、ワックス状、成分を混ぜた食品等があります。大麻草らしきものを見たり、噂を聞いたりしたときは、警察へ通報をお願いします。

○インターネットを悪用した売買

近年、大麻等の違法薬物の売買にSNSが悪用されています。

昭和村内街頭犯罪等発生状況
(令和7年12月末現在)

区分	管内	昭和村
街 頭 犯 罪	凶 惡 犯	
	粗 暴 犯	5
	空 き 巣	
	事 務 所 荒 し	
	出 店 荒 し	
	その他の侵入窃盗	14 3
	車上ねらい	1
	万 引 き	18
	さい銭ねらい	4 1
	その他非侵入窃盗	27
	自 転 車 盗	4
	その他乗り物盗	1
	知 能 犯	9
	風 俗 犯	1
	その他刑法犯等	14
	全 刑 法 犯	98 4

※その他刑法犯等には、器物損壊、住居侵入などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和7年1月1日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

昭和村無火災 2年達成

村民の皆様のご協力で昨年12月に
無火災2年を達成することができました。
今後も火災予防をお願いいたします！



除雪時の注意！

- ①一人で行わないようにしましょう！
(万が一に備え携帯電話を身に着けて作業しましょう)
- ②作業時は、ヘルメットを着用しましょう！
- ③高所ではロープなどで落下防止をしましょう！
- ④雪を落とす際は、歩行者に注意しましょう！
- ⑤ガスホースや灯油配管の破損に注意しましょう！



※消防署員、消防団員は火災発生時に消火栓や防火水槽を使用して消火活動を行います。ご自宅の近くに消火栓等があれば、その周囲の除雪にご協力よろしくお願いします。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋2月の休日当番医＋

- 2月8日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)
11日(水・祝) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)
15日(日) 荒井医院
☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)
22日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)
23日(月) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
3月1日(日) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)

◆◆◆戸籍の窓口◆◆◆

令和7年12月1日～12月31日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

佐々木 サトコ さん 81歳 松 山
酒 井 キミイ さん 105歳 下中津川
羽 染 咲 子 さん 70歳 噙 丸

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際に申し出下さい。

◆◆◆昭和村の人口◆◆◆

令和8年1月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,044人	(-6)	出 生	0人
男	513人	(-2)	死 亡	3人
女	531人	(-4)	転 入	0人
世 帯 数	599戸	(0)	転 出	3人

◆◆◆今月の納税◆◆◆

◎ 固定資産税 4期

◎ 後期高齢者医療保険料 7期

[納期限：令和8年3月2日]

◆◆◆すみれ荘だより◆◆◆

- 2月18日(水)
9:30～乳幼児健診
2月27日(金)
14:00～シニア向け運動教室(やさしいストレッチ)
18:30～青壮年(18歳～70歳前後)向け運動教室
(ストレッチ&脂肪燃焼運動)
*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

健康ミニ情報

＜花粉症予防について＞

花粉症は、花粉に対して身体が過剰反応を起こし、くしゃみ、鼻水、鼻づまり等の症状が生じる季節性のアレルギー疾患です。花粉症は命に関わる病気ではありませんが、数ヶ月にわたって不快な症状により仕事や勉強に集中しにくく、生活の質を低下させます。

花粉症の予防や対策として重要なのは、花粉との接触をできるだけ避けることです。まだ花粉症の症状がない方にも、花粉をできるだけ避ける(暴露を防ぐ)ことで将来の発症を遅らせることは重要です。

①花粉を避ける

- ・顔にフィットするマスク、眼鏡を装着しましょう。
- ・花粉飛散が多い天候(乾燥して風が強い日、雨上がりの晴れた日等)や時間帯(お昼前後や夕方)の外出を避けましょう。

②花粉を室内に持ち込まない

- ・花粉が付きにくい素材の衣服を心がける(ウール素材は花粉が付着しやすいので避ける)
- ・玄関先で、衣類や髪に付いた花粉を払う、手洗い、うがい、洗顔、洗髪等で花粉を落とす。
- ・換気方法を工夫し、床の掃除をこまめにする。
- ・洗濯物や布団の外干しを控える。(外に干した場合は花粉をはたき落としてからとりこむ)



広報

しょうわ

2026

2

No.681

❖❖❖
発行
企画・企
画
行
福島県昭和村
役場総務課

地域のしあわせづくり活動紹介「開かれるサイノカミ」

昭和村の小正月(1/14～1/15)は「歳ノ神」の日。五穀豊穣や無病息災を祈願して江戸時代から続いている伝統行事が集落内の数ヶ所で行われます。けれども、近年では材料(藁・茅)の不足・人手不足・近親の御不幸などで参加人数が年々減って来ているようだ残念!(泣)。

そんな中、佐倉サイノカミには上智大学の学生さんと教授がずっと通って来ています(今年で14年目!)。今年は「よつばの会」にもお邪魔して「打ち豆」作りの作業を皆で一緒にして、15日の夜には炎に顔を真っ赤にしながら、生涯の記憶に焼きつく火祭りを体験しました。また、小野川地区にも“小野川ファン”的人々が、集落の人々と“歳の神”を建てて、燃やして、深夜までお酒を酌み交わしたそうですよ。かつての“歳の神”には“集落のご近所さんしか入っちゃダメ”みたいな雰囲気がちょっとあったかと思いますが、こうして地域の伝統行事は広く多くの人々に開かれることで守って行く事ができるように変わっているのだと思いました。



(生活支援コーディネーター:和泉・小林)

みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、700人を超えるました!たくさんのご登録ありがとうございます!

昭和村

LINE公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加

ID:@showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの
お知らせ

を受け取ろう!!

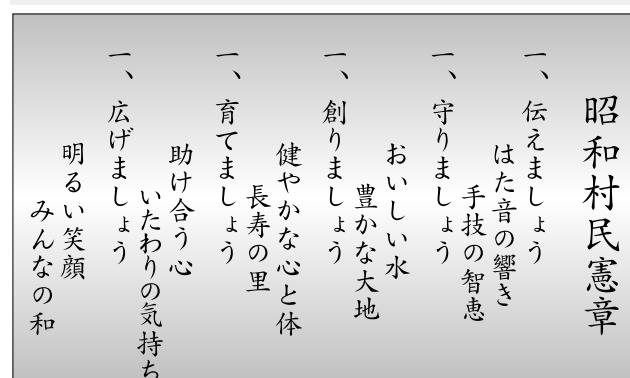
交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



日目

(1/28時点)



昭和村民憲章

皆様からの情報お待ちしております!

広報しょわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場総務課企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp

今年に入り、昨年の記録的な豪雪という訳ではありませんが、吹雪となり、大雪警報が発せられた日もありました。まだまだ寒い冬は続きます。お気をつけてお過ごしください。

今回の広報では、年始に係る昭和村の伝統行事について記事を書かせていただきました。

早乙女踊りは実際に見るのが初めてで、その華やかさはもちろん、伝統を引き継ぐ「重み」を取材を通じ感じました。

私は会津美里町出身で、実家の地域でも歳の神、だんごさしは行っていましたが、行事が続くことを当たり前のことと思わず、先人からの「祈り」の伝統を繋いでいく意識でこれから参加したいと思います。(う)